



# 消防大学校だより

## 救助科第73期 ～学生企画総合訓練の概要～

消防大学校救助科第73期においては、平成28年4月11日から6月2日にかけて、全国から60名の現役救助隊長、副隊長及び救助業務に従事する指導者が集まり、約2か月にわたり救助業務に関する高度の知識及び技術を専門的に修得し、救助業務の教育指導者等としての資質を向上することを目的に教育訓練に励みました。

本稿では、今年度より学生が主体となって取り組んだ学生企画総合訓練についての概要から取組までを紹介しします。

### 1 学生企画総合訓練の概要

この訓練は、学生60名が10班に分かれ、訓練の企画・現場指揮能力の向上を目的にして、企画・立案、訓練実施、検証までを学生一丸となって取り組む本課程を総括する総合訓練です。

訓練には、前期の救助科第72期卒業生5名と、近隣消防機関（川崎市消防局、茨城西南消防本部、さいたま市消防局、相模原市消防局）の救助隊が教育支援隊として参加し、各種想定での展示訓練や訓練実施後の検証を学生とともに行いました。

また、訓練の一部は、見学会として近隣住民の皆様にも披露しました。

### <想定訓練内容>

#### (1)建物火災救助訓練想定

建物火災により、3階建ての建物内に取り残された2名の要救助者を救出する想定

#### (2)高層建物救助想定

高層建物屋上7階部分から4階室内に進入し、居室内に取り残された要救助者を救助ロープ等により地上へ救出する想定

#### (3)震災救助想定

地震発生により、建物が倒壊し、付近走行中の車両が巻き込まれ、倒壊建物及び車両内の要救助者を救出する想定

#### (4)低所救助想定

地震発生により、橋が崩落し、走行中の車両1台が巻き込まれ10メートル下に落下、車両周囲及び車内から要救助者を救出する想定

#### (5)特殊災害救助想定

危険物運搬車両の事故により、車両荷台から危険物質が漏れ出し、危険物の漏えい防止処置及び要救助者救出の想定

#### (6)交通救助想定

地震発生により、道路の一部が陥没し複数の車両が巻き込まれ、現場周囲及び車両内からの要救助者救出の想定



建物火災救助想定訓練



高層建物救助想定訓練



## 2 学生企画総合訓練での取組について

各想定訓練につき、学生60人がそれぞれ訓練企画準備班、訓練実施班、安全管理班、検証班に分かれ、訓練終了後には推奨事項、検討事項及び安全事項等について検証会を行い、救助業務の指導者としての評価能力の向上も行っております。

検証会における検討事項については次のとおりです。

### (1) 訓練実施状況

訓練計画書から実施における問題点、改善事項及び推奨事項等

### (2) 安全管理面から見た評価

準備・実施段階での安全管理、検討事項及び推奨事項等

### (3) 不安全行動についての評価

事故発生には至らないものの危険要素を含む不安全行動

### (4) 訓練計画書についての評価

訓練実施者及び各検証に当たる学生からの訓練計画書について評価できる点及び指摘する点

消防大学校学生企画総合訓練検討会実施結果報告書													
<table border="1"> <tr> <th>実施訓練題目</th> <td>平成27年度 各月 2日(火) 1日(水) 2日(木)</td> </tr> <tr> <th>実施場所</th> <td>消防大学校</td> </tr> <tr> <th>実施時間</th> <td>10:00～12:00</td> </tr> <tr> <th>実施者</th> <td>消防大学校</td> </tr> <tr> <th>安全管理者</th> <td>消防大学校</td> </tr> <tr> <th>検証者</th> <td>消防大学校</td> </tr> </table>	実施訓練題目	平成27年度 各月 2日(火) 1日(水) 2日(木)	実施場所	消防大学校	実施時間	10:00～12:00	実施者	消防大学校	安全管理者	消防大学校	検証者	消防大学校	<p>(2) 推奨事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指導者の役割が明確に示されており、訓練の進捗もスムーズに実施されていた。</li> <li>指示に対する応答も迅速かつ的確であった。</li> <li>訓練終了後の振り返りも丁寧に行われ、改善点も明確であった。</li> <li>訓練の士気が高く、活発な参加があった。</li> <li>隊員の機嫌、疲労状態も考慮されていた。</li> <li>安全確保のための対策も万全であった。</li> <li>最終確認も徹底されていた。</li> </ul> <p>3 安全管理面からの評価</p> <p>(1) 安全管理に関する事項について、安全管理が徹底されていた。</p> <p>(2) 訓練の進捗もスムーズに実施されていた。また、隊員の機嫌も考慮されていた。</p> <p>4 訓練計画書について</p> <p>(1) 訓練計画書の記載が適切であった。 <p>(2) 訓練の進捗もスムーズに実施されていた。 <p>(3) 訓練の進捗もスムーズに実施されていた。 <p>(4) 訓練の進捗もスムーズに実施されていた。  </p></p></p></p>
実施訓練題目	平成27年度 各月 2日(火) 1日(水) 2日(木)												
実施場所	消防大学校												
実施時間	10:00～12:00												
実施者	消防大学校												
安全管理者	消防大学校												
検証者	消防大学校												

実施結果報告書

消防大学校の教育課程では、特に安全管理面について重点を置いており、この学生企画総合訓練においても、安全管理面から見た多くの推奨される意見及び改善すべき意見、並びに不安全行動についての意見に加え、訓練中における具体的な手技手法に関する事項から、個人装備といった訓練全般にわたる細部にまで事細やかな意見が交わされました。

このような1つ1つの積み重ねが、我々消防職員が災害現場において安全な活動へと結び付けることに繋がります。更には訓練中及び実災害活動中における殉職者ゼロ、事故ゼロへと繋げることができると考えております。

なお、本訓練の実施計画書や実施結果報告書等、より詳しい内容を御希望の方がいらっしゃいましたら、下記問い合わせ先まで御連絡いただければ、内容説明又は資料の提供をいたします。

★消防大学校の最新情報は、ホームページ (<http://fdmc.fdma.go.jp/>) にも掲載しています★



特殊災害救助想定訓練



交通救助想定訓練

### 問い合わせ先

消防大学校教務部 染葉助教授  
TEL: 0422-46-1714